



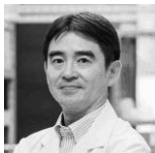
JPI（日本計画研究所）主催
第 15612 回 JPI 特別セミナー

カーボンニュートラル実現に向けた

カーボンリサイクル液体合成燃料の製造技術と今後の展望

～ 合成燃料製造プロセスと電解・触媒技術の現状と課題 ～

講師



成蹊大学 理工学部
物質生命理工学科 教授

さとかわ しげお
里川 重夫
博士(工学)環境・エネルギー分野

(敬称略)

開催日時 ▶ 2021 年 9 月 9 日(木)

午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分 (開場：午前 9 時)

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分✦

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輦。

② 3 番出口を出て右手に 250 歩程進み、最初の信号「広尾駅前」先の赤レンガビル。

③ 1 階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1 名 33,350 円 (資料代・消費税込)

2 人目以降 28,350 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 □◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

二酸化炭素排出量実質ゼロに向けて様々な取組みが行われている。一次エネルギー源が化石燃料から再生可能エネルギーになると、航空機や船舶に使用する液体燃料は人工的に製造する必要がある。本セミナーでは太陽光や風力から得られる電力と水と二酸化炭素を用いて液体燃料を合成する技術の詳細に関して解説する。将来の燃料選択の 1 つとして期待される液体合成燃料の製造技術の現状と今後に関して理解を深めていただきたい。

1. 合成燃料製造の意義

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| (1) 脱炭素の必要性 | (2) 化石燃料から再生可能エネルギーへ一次エネルギーの転換 |
| (3) エネルギー貯蔵密度の比較 | (4) 脱炭素社会での移動体燃料 |

2. 合成燃料製造プロセスと電解・触媒技術の現状と課題

- | | |
|--|-------------------------------------|
| (1) 再生可能エネルギーと CO ₂ からの燃料・化学品製造プロセス | (2) FT 合成触媒技術について |
| (3) CO ₂ からの FT 合成プロセスの種類 | (4) CO ₂ 直接 FT 合成触媒の研究動向 |

3. 海外の技術開発動向

4. 関連質疑応答

5. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1986 年 早稲田大学理工学部応用化学科卒業

1988 年 早稲田大学大学院理工学研究科応用化学専攻修士課程修了

1988 年 東ソー株式会社入社

1994 年 東京ガス株式会社入社 (1999 年 博士(工学)取得)

2006 年 成蹊大学理工学部助教授

2007 年 成蹊大学理工学部教授、現在に至る

<所属協会・団体・学会等>

・触媒学会・石油学会・水素エネルギー協会・日本ゼオライト学会
・化学工学会・電気化学会・日本化学会・セラミックス協会
・日本吸着学会・日本粘土学会・日本エネルギー学会
・日本機械学会・SOFC 研究会

○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33,350 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28,350 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)
行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ☐ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。
(お申込日から 3 営業日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ)
をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等での振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9 桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催 1 週間前 (2021 年 9 月 2 日) 17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。
その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様にご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、
ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日 本 計 画 研 究 所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からの申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2021 年 9 月 9 日 (木) 開催 第 15612 回

「カーボンサイクル液体合成燃料の製造技術と今後の展望」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からの申込みは、

検索画面よりセミナー番号を
入力してください。

15612

検索

選択

申込

(フリガナ)

申 込 記 入 欄

年 月 日

会社・
団体名

所在地 〒

電話 () -

FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所 属 部 署 ・ 役 職 名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備
考
欄

■個人情報の取扱いについて
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、
個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。
〔日 本 計 画 研 究 所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集・企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☐を入れてください。